



関西大学なにわ大阪研究センター  
特別研究「なにわ大阪の『笑い』に関する調査と研究」セミナー

# Japanese sense of humor

## Literature, advertisement, and warai festival

日本の笑いはユニークだと言われています。日本のCMにおけるユーモアセンスのユニークさは、海外のネットでは定番のトピックです。また、日本独自の笑い祭りも、海外の一部の専門家の間ではようやく興味をもたれるようになってきました。

今回のセミナーでは、カンサス大学の ELAINE GERBERT 先生をお招きして、日本のユーモアセンスについて、アメリカ人の観点から、語っていただきます。

ELAINE 先生は、日本文学が専門で、宇野浩二、江戸川乱歩などの翻訳や日本の笑い祭りに関する論文があり、CMに関する研究もされています。講演は英語でなされますが、要点について日本語の通訳がなされます。講演の後、日本のユーモアセンスについてディスカッションを行います。

2017年 11月24日(金) 16:20~17:50

関西大学

千里山キャンパス第3学舎 C505教室

\* 講演は英語で行います。

入場  
無料

申し込み不要

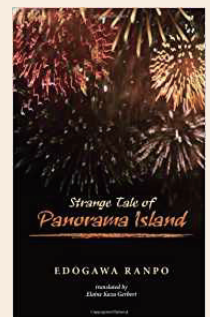
講演者

Dr. ELAINE GERBERT

Associate Professor  
Kansas University  
East Asian Languages and Cultures

Gerbert, E. (2011). Laughing Priests in the Atsuta Shrine Festival.  
in Humour and Religion: Challenges and Ambiguities, Geybels & Van Herck, ed.  
Bloomsbury Academic

司会・通訳：雨宮 俊彦（社会学部教授・なにわ大阪研究センター研究員）

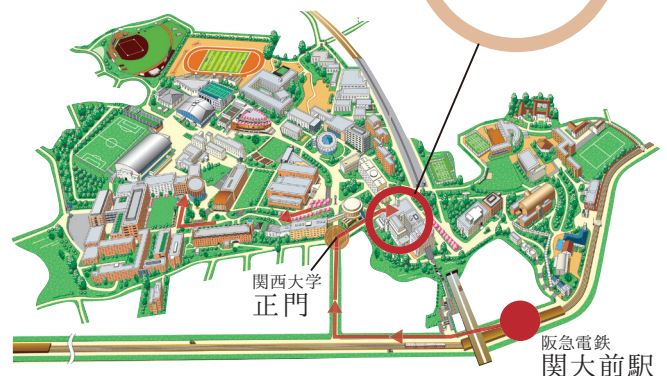


定員 60名(先着順) 参加費 無料(申し込み不要)

主催 関西大学なにわ大阪研究センター

お問合せ 関西大学  
なにわ大阪研究センター  
naniwa-osaka@ml.kandai.jp

本研究会は、平成28年度関西大学創立130周年記念特別研究費（なにわ大阪研究）研究代表：浦 和男 研究課題～なにわ大阪の「笑い」に関する調査と研究～の研究成果公表の中間報告の一環として開催するものです。



関西大学  
千里山キャンパス  
第3学舎 C505

阪急電鉄  
関大前駅